



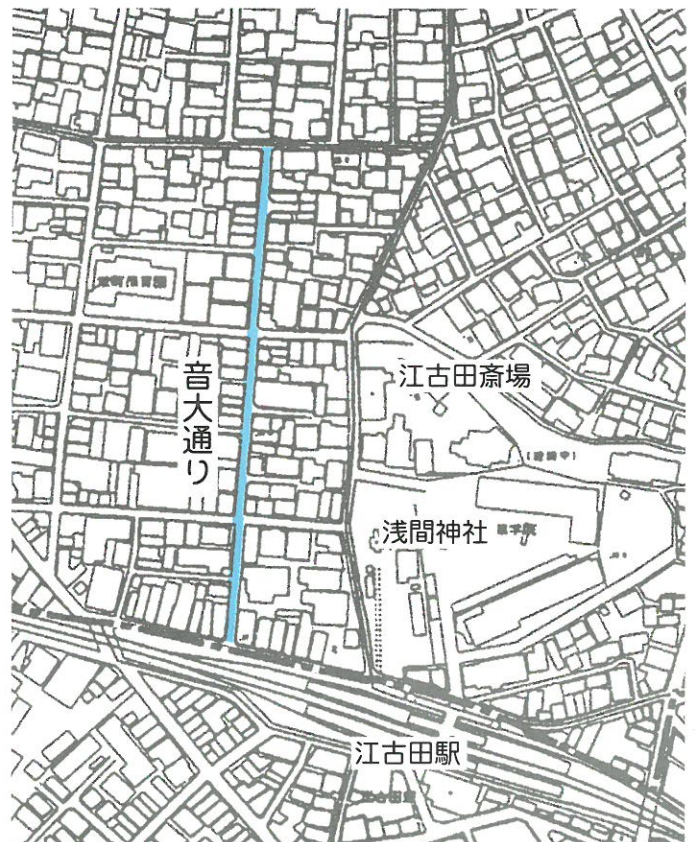
平成13年1月発行
練馬区都市整備部住宅課

1. 音大通りの整備に関する懇談会

音大通りは、江古田北部地区の中でも道幅が狭い商店街の一つで、江古田斎場へ向かう環七からの車輛が入ってこれる唯一の通りでもあり、安全面からも、改善が必要な区域と考えられています。「江古田北部地区 密集住宅市街地整備促進事業」でも、「歩行者優先道路」として位置づけています。そこで、どのような整備がふさわしいのか、地元の方たちと一緒にその方向を考えていこうと平成12年7月から「音大通りの整備に関する懇談会」を行っています。



現況模型を前にまちを再認識し建物の高さや斜線など、建築の規制について意見交換しました



現況地図を囲んで、改善したいことや良いところ、気に入っているところなどを話合いました

2ヶ月に1回程度懇談会を開き、各回20～30名程の参加者で「現況の課題を出し合おう」、「将来像を描こう」などのテーマで、現在までに3回の懇談会が開催されました。今後も継続的に懇談会を開き、地元のみなさんの要望や希望をお聞きしながら、一緒に整備方針を検討していきます。

2. 「(仮称) 栄町公園を考える集い」の報告

区では、江古田北部地区に災害時の有効なオープンスペースとなる公園や広場の整備を進めています。整備にあたっては周辺にお住まいの方々にご協力いただきながら進めることとしています。今回は、栄町の16番地に開設予定の公園について、昨年8月から話し合っている「(仮称) 栄町公園を考える集い」の活動状況をお知らせします。

近隣の方に参加していただきました

「(仮称) 栄町公園を考える集い」は、公園をより親しみやすく利用しやすいようにと計画案づくりを行ってきました。参加された皆さんは、近所にできる公園に大きな期待を寄せていらっしゃる方が多く、ご年輩の方から小さなお子さんがおられる方まで、様々な顔ぶれでした。また、江古田北部地区の「公園整備を考える会」の委員の方も参加し、5回の会合が開かれました。



熱心に話し合っていました

会合では、公園の広場や植栽、遊具、防犯、防災、照明、衛生施設など様々な観点で以下の内容について話し合いが行われました。

- ・日陰になる大きな木を植えよう。
- ・お年寄りからこどもまで幅広く使えるものにしよう。
- ・流れる水のある公園がいいな。
- ・こどもが動き回れるような広場がいいな。
- ・原っぱや土の面があるといいな。
- ・防犯対策に配慮した公園が欲しい。

などなど



公園案をまとめているところ

これからの公園づくりも住民の方々と一緒に考えながら進めます

(仮称) 栄町公園は、近隣の方に参加いただいた公園案をもとに、来年度整備に向けて具体的な設計を行っています。

区では、今後も江古田北部地区の公園づくりについては、公園のあり方や内容など、地域の皆さんと一緒に考えながら進めていきたいと思っております。

3. 小竹町避難訓練にワークショップ・コーナーを開設しました

11月12日に第6回まちづくりワークショップを行いました。小竹町会のみなさんにご協力いただき、防災訓練とのタイアップという新しい形で開催しました。消火器での初期消火、毛布と物干し竿の担架による搬送、アルファ米を使った炊き出しなどの訓練の中にワークショップコーナーを設置し、「防災とまちづくりクイズ」、「シールでまちづくりアンケート」を行いました。町内会役員のみなさんには、クイズ内容の検討など事前準備にもご協力いただきました。

当日は大変寒い日でしたが、ワークショップコーナーには80名近くの方にご参加いただきました。



防災とまちづくりクイズ

災害があったときのために知っておいていただきたいこと、密集事業による災害に強いまちづくりの取り組み、小竹町会の活動などから10問の〇×クイズをつくりました。ご家族での参加も多くみられました。難しい問題もありましたが、みなさん正解率が高く満点の方もいらっしゃいました。

防災訓練の終わりに、問題の解説と優秀成績者の表彰を行いました。

〇×クイズの一部 (正解はこのページの下段)

- 問1. 公園などにある防災資器材格納庫のカギを管理しているのは、消防署である。
- 問2. 小竹町の避難拠点は、一丁目は旭丘中学校、二丁目は小竹小学校である。
- 問3. 消火器の格納箱には日本語、英語、中国語、韓国語の4カ国語で取扱説明が書かれている。

シールでまちづくりアンケート

小竹町についての不満、小竹町の暮らし・住みやすさの質問について、自分の考えていることと近いものを選んで、3つ以内でシールを貼っていただきました。また、小竹町で好きな場所を自由に記入していただきました。アンケートの結果は、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。



問1. 小竹町のまちについて不満なことはありますか

「駅前に広場がない」、「道路が狭い」が多く挙げられました。やくも公園があるためか、「公園が少ない」は少数で、防犯性の向上を希望する自由意見もありました。

問2. 小竹町の暮らし・住みやすさは何ですか

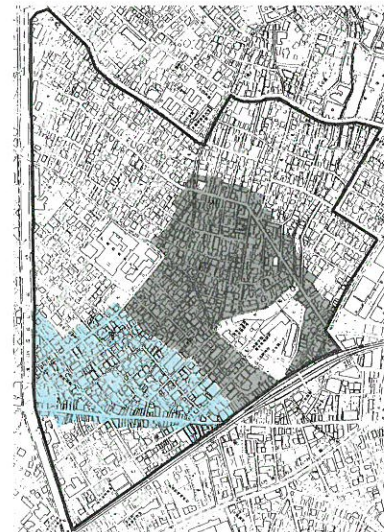
静かなこと、交通の利便性が多く挙げられました。日本大学芸術学部など大学があるものの若者が多いと答えた方は少数でした。

問3. 小竹町で好きなところはどこですか

小竹向原駅周辺の遊歩道(都道放射36号線)、小竹小学校が多く挙げられました。公園を含めて静かな場所に人気がありました。

4. まちづくり面談アンケート調査の実施

平成10年度から実施している面談でのまちづくりアンケート調査を引き続き行っています。今後は、右図の範囲で土地・建物をお持ちの方とお店を営業されている方を対象に、1月から4月頃までの間に訪問させていただきます。江古田北部地区のよりよいまちづくりのためにご協力をお願いします。



■ アンケート済み範囲
■ アンケート予定範囲

5. 住まい建替え相談会の報告

9月9日(土)、11月11日(土)、1月12日(金)に住まい建替え相談会を開催しました。土地や建物に関する幅広い内容の相談がありました。今号ではその一部をご紹介します。

区では今後も相談会を開催しますので、住まいやアパートの建替えでお悩みのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

相談

道路拡幅にあたるので自宅とアパートの建替えを考えています。仮住居として公営住宅などを紹介していただけるのですか。

従前居住者用住宅（区立小竹住宅）があります。空室があれば仮住居として入居していただけます。賃貸住宅の居住者の方で必要な方には、収入による基準がありますが都営住宅をあっせんすることも可能です。

相談

老朽している住宅をアパートに建替えたいと思います。助成制度があると聞きました。

密集事業地区内で要件を満たす建替え（個別建替えの場合敷地面積100平方メートル以上、耐火構造等で地上3階建て以上、賃貸住宅が延べ床面積の半分以上などの要件）には助成の制度があります。助成は、設計費、除却費、建物の共用部分の整備費などについて2/3を助成します。

相談

親の自己用住宅とアパート、自分の自己用住宅を一体に建替えを考えています。どのような融資制度があるのでしょうか。

住宅金融公庫のマイホーム融資、ファミリー賃貸住宅融資、都市居住再生融資などがあります。ファミリー賃貸住宅融資と都市居住再生融資は建設費の8割までの融資が可能です。ただし、敷地面積や申込人の年齢制限などの要件があります。

まちあい室 ~編集後記~

栄町33番地に自転車駐車場（有料）がオープンしました。一昨年からのまちづくりアンケートや商店街の懇談会などの自転車置き場設置の要望をふまえ整備したものです。今後も災害に強いまちづくりはもとより、安全・快適なまちづくりをすすめていきたいと思ひます。

